別紙

令和５年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

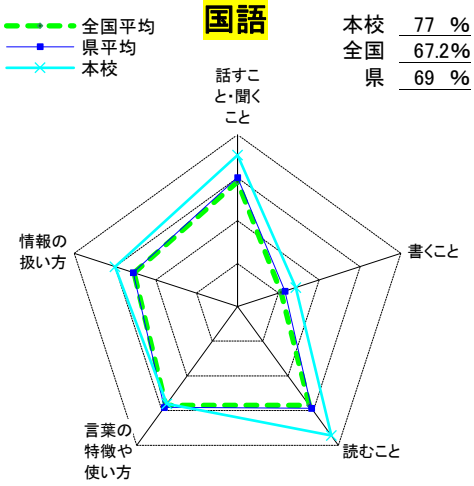
呉市立長迫小学校
（和庄中学校区）

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	＋６．０	＋５．０
令和８年度	－	－
令和７年度	－	－
令和６年度	－	－
令和５年度	＋９．８	＋１４．５
令和４年度	＋２．６	＋１．２

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組　　◎･･･各学校　◇･･･中学校区

国語



重点課題

◎文脈を読み取って，文の中で漢字を正しく書くことに課題がある。（設問１三（１））【言葉の特徴や使い方に関する事項】（正答率 35.7%）

◇自分の考えが伝わるように文章を整えて書くことに課題がある。【書くこと】

改善の方策

◎文章中の漢字を書く問題を解き，前後の文から言葉の意味を意識して漢字を書くことに慣れさせる。同音異義語に惑わされないように，漢字の書き方と読み方だけではなく，意味を結び付けて覚えることを意識して漢字の学習を行う。

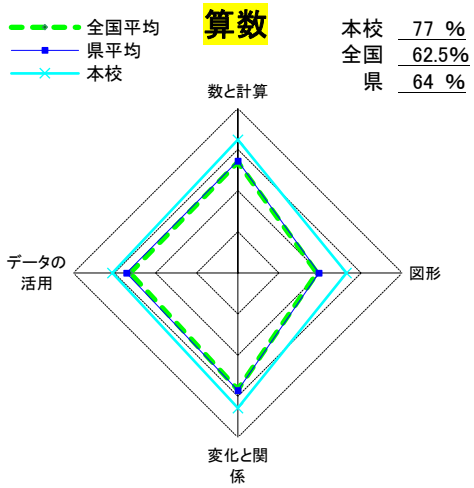
◇相手意識・目的意識のある文章を原文に正確に引用することや，引用した部分と自分の考えとの関係などを明確にする活動を設定する。

検証

◎標準学力調査【言葉の学習】（第５～６学年１月）目標 60%
全国学力（設問１三）（第５学年２月）目標 80%

◇全国学力（設問１二）の類似問題（第５～６学年２月）目標 60%

算数



重点課題

◎多くの情報から，正三角形の意味や性質について理解することに課題がある。（設問２（３））【図形】（正答率 21.4%）

◇事柄が成り立つことを図形の性質に関連付け、数学的な表現を用いた理由の説明に課題がある。【図形】

改善の方策

◎多くの情報がある問題を解き，問題に慣れさせる。課題解決の際には，図をかきながら解いていったり，絵や図などで示された言葉として書かれていない情報を書き込んでいったり，何を問われているのか線を引いたりして，視覚的に整理する活動を取り入れる。

◇複数の情報が提示された問題から、必要な情報を取り出し、問題を解決させる学習を繰り返し行わせる。その際、筋道を立てて考えたり、説明したりできるように書き込みや図・言葉による表現をさせる。

検証

◎標準学力調査【図形領域】（第１～６学年１月）目標 65%
全国学力（設問２（３））（第５学年２月）目標 70%

◇全国学力（設問２(4)）の類似問題（第５～６学年２月）目標 60%

【来年度に向けて】